

# 私のスナッポ

諫山 敦

(向島)

私が最近、一番お気に入りの風景をご紹介したいと思います。

私の事務所から自転車 汐入公園にはバーベキで5分ほどの場所、隅田川にかかる水神大橋からあり、休日にはたくさん見た風景です。隅田川の家族連れで賑わっている側を高速道路が走り、そま。また、7月には隅の先には東京スカイツリ 田川花火大会が開催さーが見え、そして何より、花火を見るには絶好の場所で大変混雑する空が広がっています。こうです。夜はあまり街灯を通過するたびに解放感がないので暗いですが、包まれ、自転車を止めて その分高速道路の車のラしばし見入ってしまいま イトやライトアップされたスカイツリーが輝いて

この周辺は昔は大きな工場があったそうで、工場が移転した後に東京都の防災拠点として再開



## ほのぼの喫茶室【緑あふれる秋】

構成/菅乃廣 画/ながさわとろ



## 活動報告

### 平将明を囲む税理士の会

1・定期総会の開催  
平成28年4月7日、蒲田



支部において第8回定期総会を開催し、約30名が参加した。総会後の懇親会では、国政の貴重な情報を提供されることも、出席者全員を回り懇談する、平議員の心優しい人柄に感謝している。

### 2・研修会

後援会単独の国政報告会ではないが、総会時に詳しく国政についてのお話を平

議員よりお伺いしている。平議員は国会議員になる前、中小企業の経営者としていたこともあり、我々との意見交換はいつも白熱したものになっている。現場の皮膚感覚やイメージをしっかりとらえておられることがよく理解できる。また、正式な研修会を開催するのが今後の目標である。

### 3・確申期の税務支援視察の実施

平議員には、毎年、確定申告無料相談の視察を頂いている。国会会期中の、特

## 国政報告会

### 白眞勲税理士後援会

平成28年6月7日、参議院議員会館B108において、白眞勲議員「国政報告

にお忙しい中でも私どもの社会貢献事業を御視察いただきことは、平議員の税制にもつながっている。

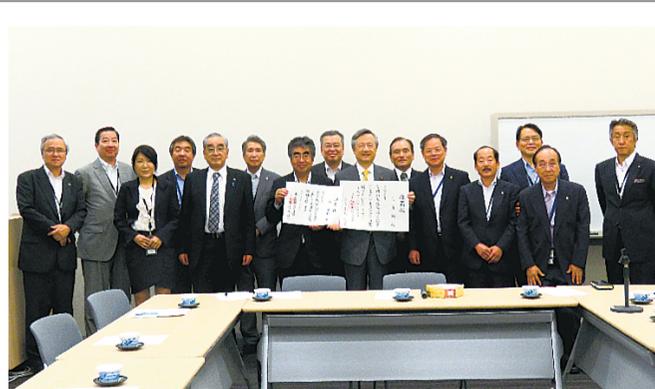
## 石原伸晃大臣表敬訪問

### 衆議院議員石原伸晃の税理士後援会

平成28年6月13日、後援会及び杉並税政連役員は、石原伸晃大臣を表敬訪問し



た。議員生活25年を祝して、



時間を共有した。選挙公示直前でもあり、白議員は大変な時期であったと思う。国政報告会では後援会会員からも要望等の活発な意見もあり、和気あいあいの中無事終了した。白議員は選挙の結果当選された。皆様の多大なご支援を頂いたことに感謝したい。今回は2010年前回の獲得投票より2万5427票を伸ばし13万8813票で当選を得ることができた。

当日は、参議院議員選挙の公示前でもあり、白議員もお忙しい中、急遽予定を合わせてもらい各自負担の食事をとりながら意義ある

## 編集点描

4年前に続いて今回2度目の税政連広報のお手伝いをする事となりました。前回とは国会図書館近くの印刷局での出張校正があり、広報委員会の前後に国会図書館内で調べ物をしました。今後は事務所から近くになった越中島にある印刷会社での作業と変わりました。政府広報紙からスポーツ新聞まで印刷している工場見学も魅力ですが、近隣にある芭蕉・のらくろ・小津安二郎関連施設と過去の文化に癒されながら、今後税政連の発展のため、紙面を通じてお手伝いできればと考えております。

4年前に続いて今回2度目の税政連広報のお手伝いをする事となりました。大学卒業から受験開始しても合格は30歳前後となる。異様な長さであると思う。受験者数の減少傾向も、この受験期間の長さが一因ではなからうか。受験者数が減れば税理士の減少・質の低下も懸念される。税理士業界の将来のためにも、試験制度について何らかの対策が必要なのではなからうか。愚息が今春から大学に通い始め、進路として税理士も視野にあるようだ。親として、単純に嬉しいが、平均8・6年を考えると複雑な心境である。

(江戸川北・沖本)

(立川・三ツツ)



数年前に大病を患った。

かけるばかりで何も役に立たない「事を辛く感じている人は周りの同病の方にも多くいた。

立つ事」そして「役に立っていると感じられる事」は人間にとって重要な事だと思ふ。

人は誰でも他者より優れたものを何かしら持っている。スポーツや芸術の才能、事業の才覚、豊かな感受性等、様々なものがあると思う。他者より優れたものがあるとすれば、それは、社会に貢献する為には与えられたのではないだろうか。(F・Y)

その当時、次男は大学受験間近だった。私は受験生に食事を作ってあげることさえできず、かえって私の為に受験前の貴重な時間を奪っていると思いつつも辛かった。自分の存在意義はないとまで思い詰めたが、家族からの「居るだけで役にたっている」という言葉に救われた。この「迷惑を

事、何かの為に「なる事」を考えていつも行動しているわけではない。普段はそんなことは考えもしない。だが、「人の役に

立つ事」そして「役に立っていると感じられる事」は人間にとって重要な事だと思ふ。

人は誰でも他者より優れたものを何かしら持っている。スポーツや芸術の才能、事業の才覚、豊かな感受性等、様々なものがあると思う。他者より優れたものがあるとすれば、それは、社会に貢献する為には与えられたのではないだろうか。(F・Y)